

NTT労組・退職者の会大阪支部協会報

摂河泉OB

2010年8月15日(通算69号)

紙面より

石橋みちひろ当選………	1頁
沖縄ピースフォーラム………	1頁
平和研修の旅………	2頁
会員のひろば………	2頁
イベント案内………	3頁
グループ連絡協議会だより………	3頁
愛のキャンパ………	3頁
各ブロックだより………	4頁
大阪支部協の動き・人の動き………	4頁

NTT労組退職者の会・大阪支部協議会
発行責任者 鷲谷 憲
編集責任者 森川伊津美

☎553-0003

大阪市福島区福島3丁目1-73

コミュニティプラザ大阪内

Tel. (06) 6451-8100 Fax. (06) 6136-8126

安心・信頼、生きがいあふれる21世紀、みんなと共に！

島ぐるみの憤激がマグマとなり 燃え盛るなかでの沖縄ピースフォーラム

今年の沖縄平和行動は鳩山首相の辺野古へ移設という「普天間基地」問題が生じたなかでの沖縄ピースフォーラムへ大阪支部協からは5名が参加。

参加者の目で感じた思いを投稿してもらいました。

『帰るべく祖国ではなかった』
中宗根 功 (事務局)

大阪支部協の平和活動の一環として通年取り組まれている沖縄ピースフォーラムに参加した。今年は、普天間が周知の通り沖縄県民の神経を逆撫する鳩山首相が出した辺野古への移設という結論に島ぐるみの憤激がマグマとなり燃え盛る状況の中で開催されたと思えます。日米共同声明により沖縄の基地が固定化され、更に機能強化されるであろう事は、想像に難くない。又、辺野古への移設により那覇以南の基地は、全て返還されるというアテを

は、それらの基地が持っている機能を全て辺野古周辺に集中させ、より機能アップさせようとする意図の基に企まれている。この事は普天間が正当に返還とはなく新たな基地建設を自論むものだと考えられます。私たちは、新たな基地建設を絶対に容認するものではなく無条件返還を求めて運動を展開していく事が肝要だと考えます。鳩山首相がいう抑止力の必要を説く論理は沖縄県民にとって見地に等しいものであり、この間沖縄差別という言葉が言われ出したのは、注目しなければならぬ兆候でしょう。故大山コサ市長の言った「日本は帰るべき祖国ではなかったが沖縄の

大勢にならないように……沖縄出身者の一人として、今、考えるところです。

恒年続く同じようなゴール
廣道 要 (泉州)

沖縄・平和祈念公園内には、国立沖縄戦没者墓苑を中心とし、各部道府県、自治体、遺族会などの慰霊碑が数多く建立されており、「通魂之塔」も最上部にある。大阪支部協に集約された1,000羽を参加者一同で、献鶴と平和への祈りを行ってきた。

嘉手納基地周回行動に参加して4年目となるが、シブシブニールの内容は、米兵・米軍による事件、事故を許さないぞ！、「静かな・平和なオキナワを返



沖縄に安全、安心、幸せ 平和を取り戻そう

櫻井和好 (泉州)

今回、沖縄ピースステーションに大阪グループの退職者の会が参加した。この平和行動は、毎年情報労連が主体に「見て、聞いて、触れてを合言葉に行われ、まさに見ることは、戦地での「ガマ」跡、聞く事では、現地労連の方の話や、嘉手納基地での戦闘機が繰り返し行っていた「タッチ

命と宝の大切さ

山中アキエ (泉州)

高台より見た、広々とした芝生に囲まれた普天間基地と、それを取り囲む傾斜地までビッシリと立ち並ぶ民家、延々と続くフェンスで仕切られている。これが、沖縄の厳しい現実なのだ痛感しました。沖縄の歴史を知られば知るほど、歴史の延長戦上にある基地問題を避けては通れないことを実感しています。アグチガマ(避難壕)をこの目



「戦争のない日本であってほしい」
田中康夫 (河内)

6月23日、連合オキナワ平和集会、結団式が午後2時よりあり、日本労働総連合傘下組員400人が集結。退職者の会からは12名が参加しました。その後沖縄の基地についてパネルディスカッションが、琉球新報・沖縄タイムスの論説委員を中心に進められ、沖縄に基地が必要なのか、沖縄県民は基地はいらない、観光地として開発することなどを望んでいると、説明がありました。24日は、嘉手納基地周回行動、約3時間の行動でした。今回は通魂之塔で、祈念植樹があり、祈りと千羽鶴を捧げてきました。25日は、当時を再現した真つ暗な系数アグチラガマに入り、ここで避難していた人々と、後から入ってきた日本兵との悲惨な生きざまと、無残な死があった当時の証言を、真つ暗な闇の中で聞いた。戦争の悲劇が忘れ去られようとしている今日、本当に平和しているが、私にとって幸せなと思います。絶対、戦争の無い日本であってほしいです。沖縄に行き大変良い勉強になりました。



◆新しく民主党政権になって初めての参議院選挙が六月二十四日公示、七月十一日投開票と聞かれました。首相が、菅さんに替わって一時支持率が盛り返した思いきや、消費税問題で今後のあり方を議論するための発言が、マスコミはこの時ばかり民主党攻撃としての策略として、あたかも消費税を即引上げると言わんばかりの報道を行い、国民の反感を導きだして、国民の反感を利用して、どこの総理の発言の一部取り上げで、これが党の方針と言わんばかりにええな報道を続ける始末です。

◆その結果が、この選挙戦でわれ過半数どころか五〇議席を割る四四議席に落ち込んでしまいました。しかし、私たち退職者の会が支援した組織内候補の石橋みちひろ君をはじめ大阪選挙区ではわたが瀬幸君など候補者全員の当選を果たしました。会名を立憲家族の皆さん、さらに紹介を頂いた方々にお礼と感謝を申し上げます。

◆これから、大阪支部としては、会員の皆さんにお願いしたいアンケートを集約し、会員の意見等を踏まえ、次年度へ向けた活動方針を具体化したと考えています。さらに、次年度にむけた取り組みとして全国総会、支部協の総会での議案作成と見返りの取り組みに向けた労組の大会など目押しに行事が続きますので、この望みに応えようと頑張っています。

◆会員のみなさんにも、置き負けないよう充分鋭気を養い、この望を果す切りのまじょう。

731部隊罪証陳列館・撫順戦犯管理所・平頂山殉難同胞記念碑を訪ねて
大阪グループ連絡協議会 平和研修の旅 ハルビン・瀋陽・撫順・北京



NIT労組大阪グループ連絡協議会の本年度の平和研修として、日本の中国侵略の実態を学習する為、中国の東北部（旧満州）ハルピン・瀋陽・撫順と北京を5月28日～6月1日迄の4泊5日の日程で退職者の会鷺谷会長を団長として中井事務局長の2名を含めグル連役員20名で訪問しました。

ハルピンでは731部隊という細菌部隊を配置し、細菌兵器の研究と開発生産を秘密裏に行ってきた。少なくとも捕虜達5,000人が細菌実験によって惨殺されたと言う証言や、細菌開発に使われた機材等を展示している731部隊罪証陳列館と731部隊遺跡を見学しました。731部隊は日本の医学会の精鋭が集められ、ペスト菌、コレラ菌、チフス菌の研究と生産を行い捕虜達に人体実験を行ってきました。平常では考えられない残酷な虐待で殺害された事実に驚きと恐怖を感じたところです。犠牲になった多くの人達の霊を慰める為に慰霊塔にグル連として献花と献鶴をしてきました。

翌日は撫順戦犯管理所と平頂山殉難同胞遺骨館を訪問しました。戦犯管理所は日本の敗戦でソ連軍に捕虜となった戦犯者をソ連から中国に移管され収容した所ですが、管理所では人格の尊厳を保障し文化的生活と健康を保障され、6年後には釈放されたそうです。満州州国皇帝だった溥儀も収容されており、部屋は当時のまま保存されていました。平頂山事件は、今も石炭の露天堀が続けている撫順炭鉱を占領していた時に、中国の第11路軍に襲撃され、採炭所、採炭施設が焼き払われたことに報復として、平頂山の罪の無い村人を無差別に機関銃と銃剣で虐殺したと同時に村も焼き払ったという事件ですが、犠牲者は3,000人余りと言われています。撫順炭鉱では強制連行された朝鮮人や中国人を強制労働させ、過酷な労働で死亡した人は数えきれないそうです。死者は纏めて埋められ、いまだに発掘されていない遺体もあるそうです。平頂山事件記念館には被害者の遺骨が虐殺当時のままで公開されているそうです。残念ながら当日記念館が休館でしたので、見学できませんでした。平頂山殉難同胞記念碑にも、退職者の会大阪支部協として献鶴してまいりました。今回の中国研修は、中国残留孤児との懇談もあり、戦争がいかに惨いこと、残酷なことをさせてきたかを中国でも実感させられました。

大阪支部協 鷺谷 憲・中井 秀禮



遠く音〜重〜

小寺 粹子 (なにわ)

遠く音一響一

小寺 姓子（なにわ）

昔の頃を思ひ出し、心に残っているままに綴りてみることにしよう。私が幼少の頃は、戦中、戦後の苦難の時代でした。終戦を迎えたのは、小学三年生でした。私が、生まれ育った故郷は、城下町を隣に控えた古田倉で、武士と、農家の集落で、上と下に分かれた百数十戸の村でした。所は、福井県坂井郡丸岡町豊敵村と称します。そんな静かな農村で21年間、家族と生活を共にして暮らしました。幼かりし頃の思い出は、忘れものとしてもあることは出来ません。それは戦時中のことです。学校へは毎日防空頭巾を背に登校し、空襲警報が発令されると、防空壕に入らざるを得ないものでした。時には、その中に、土砂まじりの程雨水があり、私一人怯えている間にも空を敵の戦闘機が、爆音を響かせ、頭上を通り過ぎに行き忌々待つたものです。終戦直前の激戦時代は、正に悲惨なものでした。食糧難で、毎日、オイシ、おつゆたい

終戦間近、昭和20年7月19日夜の突然の福井大空襲は、空を真っ赤に染め雨が降るように焼夷弾が落ちて行くのが数キロ離れた私の村はずれからでもハッ

「なぐ、まじな物は食くらねえ、ちい開鑿畑くーそのシムど、そのくぐを、取りに行き食ったのが、馳走した。母はある時、最高の「ホヤシ」を作りました。それは、アノイ粉で作られた「おやも」です。中にはアノが入っていて見た目は、とても美味しそうですが、「アノ」の味は「塩」だけの味だったので、それでも喜んで食ったものでした。空は毎日のようにB29戦闘機が編隊をなし、田舎を引いて行き交う様を見上げながら敵機がいつ襲って来るとも知れない時のために、いつでも避難出来るよう準備していました。夜は電灯の光が漏れないように黒い布で覆い、枕元には防弾頭巾を置き寝たものです。一度「近くに爆弾が落ちたー」と子供ながらトクンクを下げ必死に人々に交わり安全な場所へと逃げ走った経験も今も記憶しています。

悲しみの被書が待た伏せていたものに突然起こったからです。母は、兄の鬱悶に次女を九州に出かけ留守でした。その間長女は、膝き先から二人の子供を連れて留守番に帰って来ていました。上の男の子は、私より一歳下で、災難にも困居裏にはまり火傷したので「大切な長男だから……」と連れて帰って来ものの空襲でした。父も、姉もつたえ早退見に行っていたのですが、地面は焼けて熱く、溶けるような熱気に近づけなかつたところから配して来ました。父達は、人々の話をたよりに毎日焼け跡く捜しに行き、あちこちに黒い焦げた死体で目を覆いながらも、諦めず毎日捜し歩きましたが、家族の近きものは願くも空しく姉の末い長男、そしておぼろぎの三人を、一度に失うてしまったのです。やがし母も帰って来し、悲しみに打ちひしがれている母の姿を、下僕ながら怖くとも思つたものです。おまの大きな悲しみと、深い大きな心の痛みが、残された姉と、乳飲女子のことを思つておまの心の痛みが、そ

帰ってき、やっと家族が揃ったものの、敗戦の辛さは、私達子供の心までが傷つき、みじめな思いをしました。私の家の前は、国道8号線なので、よくひっきりなく通るシープの列に度々家の中に飛んで入ったものです。あれから65年の歳月が流れ、平和は日々が続いている中で、今、自主独立防衛のための軍備が必要だと論議されていますが果たしてこの先、我が子達が立派な大人として生きている世代はいつなのでしょうかね……いつまでも平和であることを願ひながら。

「辛い出来に堪へたい戦争の悲慘さと、あの頃の生活…原稿募集中」

◆ホームページで永久掲載 ◆冊子およびCDによる証言集として若い世代へと
て、発行・保存 ○戦争体験 (大坂空襲 広島・長崎被爆など) ○戦中・戦後の
食べ物 ○空襲警報時の避難や対策・防空頭巾の紹介など○当時の衛生状態(し
らみ、DDT など) ○当時の衣服や住居○縁故疎開や学童疎開 ○平和への願い
らみ、DDT など) ○当時の衣服や住居○縁故疎開や学童疎開 ○平和への願い

○厚送付先 大坂市福祉局 FAX06-6136-8126

「焼夷弾」が落とされるのを見たが、花火のようで後は真っ赤な空に火の粉が舞って怖かった。だんだん戦火が激しくなり田舎でも「空襲警報」が頻繁に発令され、その度に防空壕へ入ったが、暗くて、じめじめと気持ちが悪かった。終戦になり父の故郷へ引越し出て来る事になり、3度目の学校では、大阪弁を真似され苛められた。死んでもよいから大阪へ帰りたいと父母にせがんだが、帰る家は無い。父が焼け跡へ連れてくれて「戦争はいかん、何も良いことはない」と。淀川大橋の真ん中大きな穴がいていた。爆弾の跡だ。家の中はみな、真っ黒くば、お米が炭みたいにかたかたで黒光りしていた。戦争は絶対いやだ。

大阪支部協HP <http://business3.plala.or.jp/ntttai/>

イベントの申込受付は8月25日(水) 10時から 電話で大阪支部協 06-6451-8100

一堺の神社・仏閣めぐりと堺羽物会館見学

10月15日(金) 雨天中止

徒歩距離 8 Km 5 時間

集合 南海本線湊駅 午前10時
普通と準急のみ停車 急行：なんばから、
堺駅で乗り換え次の停車駅(湊)下車
拝観料のみ一部負担あり
40名程度
9月10日(金)16時
南海本線湊駅—南宗寺拝観—千利休屋敷跡—
与謝野晶子生家跡—開口神社—菅原神社—
—ザビエル公園にて昼食—堺羽物伝統産業会館見学
—妙国寺—本願寺・堺別院—山口家住宅—
鉄砲鍛冶屋敷—南海本線七道駅16時予定
堺観光ボランティア協会
お弁当と飲み物 保険証 雨具
雨天中止 大阪地方午前7時 降水確率40%以上
泉州ブロックがお世話させていただきます

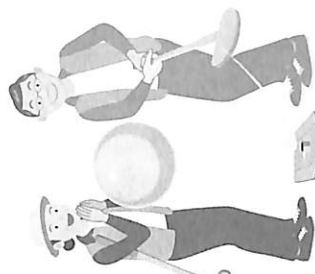
ガイド
持参するもの
雨天中止



第5回近畿ブロックグラウンドゴルフ 万博大会参加者募集

10月5日(火) 10時受付
11時開会

場所 大阪万博記念公園運動場
参加費 1,000円 弁当は用意します
ゲーム 3ラウンドトーナル グループ対抗
申し込み 8月末日まで
★グループ編成は支部で調整します



カラオケサークルだより

日本国中、梅雨の真盛り、憂うつ100%の中歌、歌、歌で蒸し暑さを吹っ飛ばそうと、泉州ブロック有志と電報朗年カラオケの有志14名が合同し、今回は堺東で楽しく歌合戦、何曲歌ったでしょうか？

その後、懇親を深めるため、喉の渇きを癒しながら大いに盛り上がり次の再会を誓い合いました。お疲れ様でした！



高槻にて秋の日の芋掘り&バーベキュー (CO₂ (ガス)排出京都議定書案件申請済!?)

10月18日(月) 雨天の場合 翌日19日(火)
18日NHK天気予報7時で40%以上は翌日19日

集合場所 JR高槻駅京都より改札口出たところ10時
阪急高槻駅改札口でたところ10時10分
募集人員 45名(先着順)
会費 3,000円(会員外3,500円)
募集締切 9月10日(金)
その他 軍手、ナイロン袋、用意下さい
バス乗り場等へは担当係りが案内します

北摂ブロックがお世話します



グループ連絡協議会だより

向こう2年間で「さらなる正念場」と認識

大阪グループ連絡協議会 事務局長 小迫 修

第22回参議院選挙は民主党にとって厳しい評価と逆風の選挙戦ではありましたが、NTT労組組織内候補「石橋みちひろ」は皆様の支持・支援により15万票と言う結果をいただき当選することができました。大変ありがとうございます。今後ともよろしくお願ひします。さて、各地に甚大な被害と爪跡を残した梅雨も明け、いきなり暑い日が続いていますが、7月29日から30日にかけて開催された第13回定期全国大会ではNTTグループを取り巻く事業環境や情報通信政策の動向を踏まえ、向こう2年間で『さらなる正念場』との認識で運動方針を確認するとともに、全電通からNTT労組へと組織発足の60周年の節目であることから、未来志向に立った労働組合の社会的責任と役割を積極的に果たしていくことを決意したところです。

また、現在テルウェル西日本グループ労組は情報労連傘下の組織として共に活動を進めていましたが、今大会において西日本本部に直結する「テルウェル西日本グループ総支部」(仮称)として合流・結集することとなりました。これに伴い、大阪グループ連絡協議会の新たな仲間として今後共に活動を展開していくこととなります。

愛のキャンパ 884,000円

ご協力ありがとうございました。全電通近畿社会福祉事業団へ、ご協力いただいた会員氏名を添えて、寄贈させていただきます。

河内ブロック 社会見学「紀州漆器・蒔絵体験&柿博物館」紀行記

7月9日8時、大阪城公園前を出発するのを待っていたかのように水滴がバスのフロントガラスを濡らし始めました。梅雨の最中ですから雨もまた風情と割り切り切りましたが、南に向かうほどに強く降り出し、世話役としては心中穏やかではありませんでしたが「きょうの見学場所は屋内ばかりやから雨は関係ないワ、でも小降りになり」と念じていましたら、幸い和歌山に着いたころには雨も小雨となりホッといたしました。

今回はこれまでの工場見学とは趣向を変え、紀州漆器産業会館で400年の伝統を持つ「漆器蒔絵体験」をいたしました。素材は赤と黒のお盆に、3種類の花の下絵ができていて、そのなかから自分の好みのお盆を選び、その下絵に塗料を塗ります。それを指導員に渡すと好みの色の金属粉を筆につけ時いてくれます。これを3回繰り返して、署名をすのできあがりです。できあがった作品を見せ合い「すごい、綺麗ネ、上手ヤネ」と褒め合うことしきり、参加された43名の方は世界に一つしかないオリジナルな「マイ漆器」をおみやげに持ち「どこに飾ったらエエやるか?」と微笑ましい相談もされていました。

屋食後は、奈良県五条市へ行き、初桜酒造の酒蔵を見学しました。また吟醸酒や高野山般若湯などの地酒の試飲も楽しみました。

続いて「柿博物館」へ行き、ビデオで柿についての説明をしてもらいましたが、シーズンを外れていたのが残念で、秋の出荷時には採り立ての柿が試食できるそうです。

最後に柿の葉寿司のお買物は、バスの中で事前注文していた

ので、観光客で満員の店舗でした。がスムーズに商品の受け渡しが出来てよかったです。朝から降り続いた雨も、大阪に帰って来たころにはすっかり晴れ夕日が迎えてくれました。



北摂ブロック 晴天に恵まれた北摂のイベント

水の都を遊覧しニューオータニホテルでランチ

東久保 忠子

いつも雨になる北摂の行事、梅雨の最中、天候に恵まれ、大阪城船乗り場より、水上バスに乗船、天満橋をくぐり、淀屋橋をめざす。川岸のビルや川の流れに遊ぶ鳥、大阪城の緑に癒される。梅檀木橋をすぎ、中之島の中央公会堂や東洋美術館など、今では建物自体が美しい。バラ園、大噴水など木々の間から天守閣を望み、やがて桜の宮造幣局。春には満開の桜を楽しませてくれる。まもなく、夏天神祭り船渡御、花火など川は賑わう。私達の身近な所でこの様に誇れる建物や行事がある。楽しい船旅も終わりに近づき、ニューオータニホテルでのランチ、近くでもなかなか足を運ぶことの出来ないホテルで、今日一日の思い出をかみしめ、次の出会いを楽しみに行事を終える。

支部協ホームページの「北摂ブロック」もご覧ください。

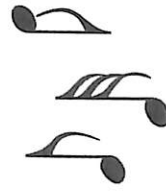
大阪支部協の動き

6月

- 1日 いきいき講座④
- 2日 支部協泊レク(徳島・高知県) ~3日迄
- 4日 JASS繁昌亭
- 11日 カルチャー講座(水墨画)
- 14日 連合高退会大阪集会 エル大阪
- 14日 全国拡大支部代表者会議 ~15日 於、東京
- 18日 生協業務研修会
- 第8回幹事会
- 19日 いきいき講座 野外講座(オプショ)
- 21日 大阪支部協ブロック全体会議
- 23日 沖繩平和行動(23~25)
- 24日 第22回参議院選挙公示~
- 25日 カルチャー講座(水墨画)
- 28日 クルージングレク行事 (北摂ブロック)
- ・ボーリング大会レク行事 (泉州ブロック)

7月

- 5日 JASS繁昌亭
- 6日 編集委員会(摂河泉OB)
- 9日 社会見学行事(河内ブロック)
- 11日 第22回参議院選挙 投・開票日
- 12日 JASS近畿車輛工場見学
- 13日 いきいき講座⑤
- 14日 第9回事務局会議
- 16日 第9回幹事会
- 20日 いきいき講座 野外講座 (オプショ)
- 23日 天神祭り宵々祭行事 (なにわブロック)
- 26日 いきいき講座 野外講座 (オプショ)
- 27日 連合大阪高退会幹事会



泉州ブロック ◆皆さんの平和への想いを結集して、千羽鶴が完成、以下の慰霊碑に献納してきました。

- 沖繩通魂之塔 5,000羽
- 長崎電気通信省原爆慰霊碑 7,000羽
- 広島N.T.T.基町慰霊碑 9,000羽
- 原爆の子の像 4,000羽

◆昔、よくやったボーリング

- 全部オートで楽、楽 ○途中デイスコに、賑やか。
- 2ゲームトータル
- 優勝 櫻井和好さん 準優勝 福西輝男さん
- 第3位 清水祐子さん



◆第2回カラオケ交流会

- 堺東 ジャンボカラオケ
- 6月28日 13時~17時 2室
- カラオケサクルの皆さんと
- 吾作どんで、夜交流会
- 2室のため途中メンバー交代



◆7回目となる「押し花暑中見舞いお元氣コール」届きました。

- 恒例のパティーは、9月25日(土)13時より、N.T.T.堺ビル5階にて、行います。
- 加齢とともに減少する、体力・気力、頑張っていきましょう!
- 若い世代に私たちの記録を残そう、戦争体験記録募集中です。

大歩危峡遊覧と高知へ 龍馬出会の旅

紀行文と短歌(和歌) 二首 香川 重光

大阪支部協議会主催バスレク一泊旅行、平成22年6月2日(水)すばらしい天候に恵まれバス2台に分乗、大坂公園を出発しました。湾岸線を通りひたすら神戸をめざして走る走る、明石海峡大橋(平成19年4月開通)を通

過、最初の見物どころ、渦潮大瀬門橋昭和60年6月に開通25周年です。橋の下に見学者用通路、平成10年着工12年4月に完成500m程驚きの海上散歩、渦上45m初めての見物とでもすばらしい一言。今回最大のポイントの一つ大歩危の舟下り、あいにく雨模様でしたが山々は青く小さな滝もあり、いろいろな岩肌に住居30分、十分堪能しました。高知に隠れたポイントの話、11歳の少女が地方公演途中に交通事故に合い45日間の入院生活九死に一生、心気一転本名から芸名に変更「美空ひばり」の誕生でした。宿泊は政府登録国際観光ホテル、藩政時代からゆかりの土地三翠園。夜の宴会は10人以上のカラオケで楽しみ、締めくくりは全員で「河内音頭」の踊り楽しいひと時でした。翌日は桂浜へ坂本龍馬記念館見学、丘の上に銅像あり、太平洋の荒波のすばらしさに何時までもたえずみたい気持ちでした。「カツオのタタキ体験」昼食時美味しくいただく。屋敷後五台山31番札所の竹林寺へ、珍しく赤色の五重塔若いカッパルがお寺で結婚式をあげておりました。人生は、お金にかえられない喜び、発見があり楽しい思い出を沢山作ることでしょう。今回の楽しい旅は無事終了しました。お世話頂いた役員の皆様にお礼申し上げます。そして支部協やブロックの催しものには、多くの会員さんとの親睦交流を図りましょう。

大歩危に 小雨にぬれて 舟下り 思い出深し 永遠に忘れじ
梅雨晴に 高知よさこい 桂浜 まぶしく光る 龍馬の銅像

○予告案内：なにわブロック恒例の懇親会の開催について

日時 10月9日(土)12時から
場所 フェイセス月華殿(JR寺田町駅徒歩約5分)
☆なにわ全会員さんへ往復ハガキにてご案内いたします

新しい仲間です

湯松田 和久 野澤 紗代 大石 邦雄 柴田 茂
倉本 由紀子 氏家 孝枝 亀井 敏正 山口 信雄(8名)

ご冥福をお祈りいたします

松井 博史 2010.4.2 酒井 隆 2010.4.5
山下 伸男 2010.5.17 宮崎 信夫 2010.5.23
久保 政幸 2010.5.29 井上 喜照 2010.6.1
原 淳子 2010.6.2 藤原 登 2010.6.3
殿村 孝次 2010.6.6 寺田 毅治 2010.6.11
速水 市良 2010.6.22 永井 一也 2010.6.23
岡井 温 2010.7.14